

社会福祉法人 山水会

令和4年度 事業計画

少子高齢化や過疎化の進行など、地域社会を取り巻く環境は大きく変化してきています。こうした社会環境の変化に伴い、地域における社会福祉法人の役割にも大きな期待が寄せられ、その使命を果たす責務とともに法人運営の透明性も求められています。

萩市では、高齢化率が40%を超え超高齢社会を迎えており、核家族や過疎化の進行など、地域や家庭を取り巻く環境も大きく変化しています。こうした超高齢社会を迎えた中、市内には各種の高齢者施設が整備され、施設間での競争も始まっており経営環境は厳しい状況となっています。

近年、かわかみ苑では定員に対する新規入所者の確保がなかなかできないことから、入所者の定員割れを起こす状況が続いている、併せて職員確保にも苦慮している状況で、経営環境とともに施設運営も非常に厳しい環境におかれています。

そのため、経営改善を喫緊の課題として、経営改善計画に基づく入所者及び職員確保を最優先として、提供サービスの質の向上と財源確保に努め、自主的・自立的な経営と経営基盤の強化を図っていくこととします。

1 会議等

- (1) 理事会 年3回
- (2) 評議員会 年2回
- (3) 監査 年2回

2 重点事業

(1) 経営改善

経営改善計画に基づき、入所者及び職員の確保に取り組みます。

(2) 選ばれる施設づくり

利用者から選ばれる施設を目指して、サービスの質の向上に努めます。

3 事業全体

(1) 危機管理対策

①新型コロナウイルス感染症対策

全国的に感染拡大している新型コロナウイルス感染症に対して、県内外の感染状況を考慮しつつ、必要な感染予防対策の徹底を図ります。

②苦情への対応

苦情受付窓口の設置及び第三者委員の配置により、福祉サービス利用者等からの苦情に対応するとともに、福祉サービスの質の向上を図ります。

③虐待防止対策

社会福祉施設における虐待が社会問題化していることから、研修及び職員同士の注意等の虐待防止策の徹底を図ります。(虐待防止研修会 年2回)

④防犯対策

社会福祉施設における防犯対策として、防犯訓練や研修を行います。
(防犯訓練・研修 年1回)

⑤災害対策

社会福祉施設における災害時の対策として、消防防災対策委員会において、防災訓練の実施など防災対策の徹底を図ります。

(2) 経営企画

入所者の確保及び職員の確保のため、専任職員（経営企画担当）を配置して、経営の安定化に取り組みます。

①入所者及び入所申込者の確保

- 広報活動
- 入所相談会の開催
- ユニットに特化した入居申込者の確保

②職員の確保

- 広報活動
- 新規職員の確保
- 新任職員の継続就労
- 指定研修等の業務受講

(3) 職員会議

職員間の共有及び協働のため、各種会議を開催します。

①全 体

- ア. 部署代表者会議 毎月 1回
- イ. 職員全体会議 每月 1回
- ウ. 給食検討会議 每月 1回

②部署別

- ア. 各部署別会議 每月 1回

③ケース別

- ア. 本館ケース検討会議 每月 1回
- イ. ユニット担当者会議 3ヶ月に1回／入居者ごと

(4) 職員委員会（5委員会）

かわくみ苑の入所者・利用者が安心して快適な日常生活を過ごすことができるよう職員による委員会において取り組みます。

①衛生管理委員会

食中毒・感染症の予防と拡大防止の実践を図るとともに、職員の意識啓発と知識向上に努め、衛生管理の取組みを推進します。

- 委員会 年6回 ○研 修 年2回

②消防防災対策委員会

火災及び地震・土砂災害等の発生に備えて、訓練の実施や防災設備の安全管理の実践を図るとともに、職員の意識啓発と知識向上に努め、消防防災の取組みを推進します。

- 委員会 年4回 ○訓 練 年4回

③身体拘束廃止・介護事故防止委員会

入所者・利用者が安心して過ごせるよう身体拘束を必要としない状態及び介護事故を防止するための職員の意識啓発と知識向上に努め、身体拘束廃止・介護事故防止の取り組みを推進します。

○委員会 年4回 ○研修 身体拘束廃止年2回、介護事故防止年2回

④褥瘡発生予防委員会

褥瘡発生の予防と早期発見及び対応を行い、再発防止の実践を図るとともに、職員の意識啓発と知識向上に努め、褥瘡発生予防の取組みを推進します。

○委員会 年4回 ○研修 年1回

⑤個別機能訓練委員会

個別の機能回復訓練を行い、機能の低下予防の実践を図るとともに、職員の意識啓発と知識向上に努め、個別機能訓練の取組みを推進します。

○委員会 年4回 ○研修 年1回

(5) 苑内研修及び苑外会議・研修への参加

①苑内研修

職員育成計画を作成し、職員育成に反映します。

②苑外会議及び研修への参加

職員の知識向上及び資質向上のため、必要な会議・研修会への参加機会を積極的に提供します。

(6) 情報公開・情報提供

①広報誌の発行

ア. かわかみ苑だより 年1回

イ. かわかみ苑情報 年3回

②情報公開・閲覧コーナーの設置

事務室前に情報公開・閲覧コーナーを設置し、情報公開します。

③インターネットによる情報公開

本会のホームページの維持更新及び財務諸表等公開システム及び全国社会福祉法人経営者協議会のホームページを活用し、積極的な情報公開に努めます。

(7) かわかみ苑：全体行事

新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮しつつ、必要な感染予防対策を図りながら次の行事等を実施する予定です。

かわかみ苑夏まつり、長寿を祝う会・家族懇談会等を開催するほか、実習・体験活動の受入れを行います。

また、阿武川温泉まつり、川上ふるさとまつりなど地域の行事に参加します。

4 基本事業

(1) 特別養護老人ホーム かわかみ苑<本館>

①事業種別

○小規模介護老人福祉施設事業 (定員 30名)

○短期入所生活介護事業(併設) (定員 16名)

○介護予防短期入所生活介護事業

○萩市生活支援ショートステイ事業

②事業内容

入所者及び短期入所利用者に寄り添ったケアを基本とした生活の場を提供し、必要な介護サービス等を提供します。

○基本サービス

- ◇アセスメントの実施
- ◇日常サービス計画書の作成及び実施・評価
- ◇相談及び援助活動
- ◇健康管理
- ◇生活リハビリテーション
- ◇食事の提供・栄養管理
- ◇温泉入浴
- ◇各種行事・クラブ活動
- ◇入所者貴重品等管理
- ◇その他日常生活支援 等

○事業運営

- ◇入所検討委員会の開催 <年3回及び随時(ユニットと併催)>
- ◇新規入所調整会議の開催 <随時(ユニットと併催)>

(2) 特別養護老人ホーム かわかみ苑<ユニット>

①事業種別

○ユニット型地域密着型介護老人福祉施設事業(定員20名)

②事業内容

入居者の思いを尊重し、自律した日常生活を送れるよう必要な介護サービスを提供します。

○基本サービス

- ◇アセスメントの実施
- ◇日常サービス計画書の作成及び実施・評価
- ◇相談及び援助活動
- ◇健康管理
- ◇生活リハビリテーション
- ◇食事の提供・栄養管理
- ◇温泉入浴
- ◇各種行事・クラブ活動
- ◇入居者貴重品等管理
- ◇その他日常生活支援 等

○事業運営

- ◇入所検討委員会の開催 <年3回及び随時(本館と併催)>
- ◇新規入所調整会議の開催 <随時(本館と併催)>
- ◇ユニット運営推進会議の開催 <年6回>

(3) デイサービスセンター かわかみ苑

①事業種別

○地域密着型通所介護事業(定員18名)

○介護予防・日常生活支援総合事業(第1号通所事業)

- 介護予防教室事業（萩市委託事業）
- 地域の公益的な取組み事業（高齢者朝食提供サービス事業）

②事業内容

利用者が住み慣れた地域で、可能な限り居宅においてその有する能力に応じて自立した日常生活を継続して営むことができるよう支援します。

生活機能の維持または向上を目指し、必要な日常生活上の支援や機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的・精神的負担の軽減を図ります。

<開設日等>

◇地域密着型通所介護事業（要介護者対象）

□実施曜日 毎週 月～金曜日

□実施時間 9：00～16：30（7時間30分）

◇介護予防・日常生活支援総合事業（要支援・萩市認定者対象）

□実施曜日 毎週 月～金曜日

□実施時間 9：00～16：30（7時間30分）

◇介護予防教室事業

□実施曜日 毎週 木曜日 ※第5週がある月は、第5週は休み。

□実施時間 10：00～15：00（5時間00分）

◇高齢者朝食提供サービス事業

□実施曜日 毎週月・木曜日 ※毎月の週数は4週とする。祝日は除く。

□実施時間 8:30～10:00

○基本サービス（介護保険サービス）

◇相談及び援助活動

◇送迎

◇健康管理

◇機能回復訓練

◇食事の提供・栄養管理

◇温泉入浴（介護予防教室事業・高齢者朝食提供サービス事業は除く）

◇行事・レクリエーション

◇その他の在宅生活支援 等

○事業運営

◇地域密着型通所介護運営推進会議 <年2回>

（4）萩市在宅介護支援センター かわかみ苑

①事業種別

- 萩市在宅介護支援センター管理運営事業 <萩市委託事業>

②事業内容

川上地域の在宅要援護高齢者及び家族等の状況把握に努めるとともに、必要な情報を探査し、地域包括支援センター及び保健師等と協力して総合的な相談活動等を行います。

○基本業務

◇相談・訪問・情報提供 ◇サービスの調整・支援 ◇実態把握への協力 等